

原発をなくす全国連絡会 ニュース



原発をなくす全国連絡会

〒113-8465東京都文京区湯島2-4-4 平和と労働センター7F

E-mail: no-nukes@min-iren.gr.jpHP: <https://www.no-genpatu.jp>

原発をなくす全国連絡会

STOP!海洋放出 福島と日本の海を守る2.7院内集会

2月7日、原発をなくす全国連絡会とふくしま復興共同センターは、「STOP!海洋放出 福島と日本の海を守る2.7院内集会」を開きました。

前半では、はじめに「ALPS処理水の海洋放出中止と新たな汚染水の発生を抑える抜本対策を求める要請署名」**16,345筆**を提出。その後、経産省・内閣府・原子力規制庁に対して政府要請を行いました。ALPS処理水の海洋放出の中止と汚染水対策、そしてすべての原発の停止と安全性の再検証を求める我々に対し、政府側は、**福島第一原発事故への無反省が明らかな答弁を繰り返すばかり**で、憤りを感じずにはられませんで



た。

後半の院内集会には、日本共産党の笠井亮議員と紙智子議員が駆けつけてくれ、「岸田政権の新・原発推進政策の撤回を求める全国署名」**50,175筆**(累計94,210筆)を手渡しました。紙議員は、「能登半島地震では避難できない可能性が明らかになった。それでも原発をつくるなんてとんでもない話。ALPS処理水の海洋放出は漁業者の未来を奪っている。これらを続ける政権を続けさせる訳にはいかない。」と話されました。

続いて、福島から参加した18人を代表して4人の方が発言しました。

喜多方復興共同センター 小沢さん「海洋放出は、放射性物質の処理の根本に関わる深刻な問題。この問題を放っておけば、中間貯蔵施設が最終処分場になったり、事故をおこした福島第一原発を放置するきっかけになるかもしれない。」

ふくしま復興共同センター 野木さん「13年経っても、いまだ人が足を踏み入れることのできない場所があり、故郷に帰れない人がいる。それが原発事故だ。原発事故をまた日本のどこかで起こしてはいけない。原発推進には胸を掻きむしられるような思い。」

原発問題福島県民連絡会 伊東さん「福島第一原発事故における国の責任を認めないとした6.17最高裁判決以降、各地の原発被害者訴訟で6.17判決を追従する不当判決が続いている。このままでは福島が見捨てられる。」

福島県農民連 佐々木さん「(原発事故時の避難について)能登地震の被災地では、道路が寸断され逃げようにも逃げられないし、13年前の福島でも疲れ切って逃げる気力もなかった。政府の『避難はできる・放射能漏れがなければ大丈夫』というような甘い考えに腹が立つ」



小沢さん



野木さん



伊東さん



佐々木さん

3.9新宿パレードに結集を!

2024年3月9日(土)

13:00~15:00

コース：新宿東口広場(アルタ前)→大ガード下→西口→南口→四季の路付近